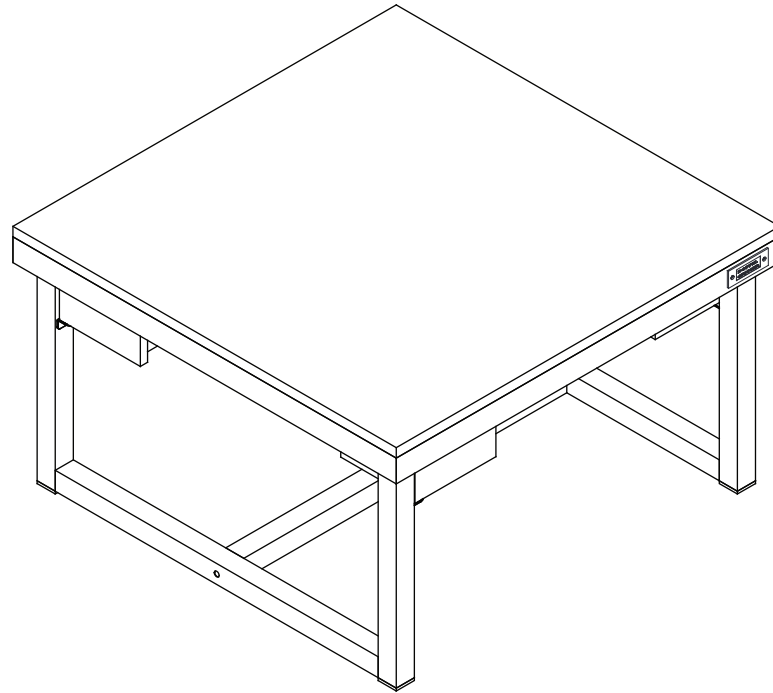


シークレット麻雀卓 取扱説明書

DDS490



本製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。本製品をご使用の際は必ず本書をお読みいただき、ご理解の上、正しくご使用ください。またお読みいただいた後も、この説明書は大切に保管してください。お買い上げ日、または商品到着日から7日間以内に製品に不足、不具合が無いかをご確認ください。ようお願いいたします。該当期間を過ぎた場合は、製品保証の対象外となる場合もございますので、あらかじめご了承ください。

本製品は麻雀卓として使用できる家庭用ローテーブルです。それ以外の用途では使用しないでください。

Instruction

Read this instruction manual and make sure you thoroughly understand its contents before using this product. This product is designed and manufactured for use in Japan only. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan. The importer shall be translate this instruction manual into the appropriate language for the users of this product. The distributor shall make the users of this product understand the contents of this instruction manual.

**注意**

傷害を負う可能性または物理的損害のみが発生する可能性が想定される内容を示しています。

組み立てのご注意

- 組み立てる前に全てのパーツが揃っているか、各部品に不具合がないかご確認ください。
- 組み立て作業は、周囲に人がいないことを確認し、2人以上で行ってください。
- 組み立ての際は手袋など、手を保護するものを着用して作業を行ってください。怪我や、さび止め等で汚れる恐れがあります。
- 組み立ては十分広い場所で行ってください。また、床や壁を傷付けないようにご注意ください。
- 小さな部品等がございます。作業中は特にお子様にご配慮ください。
- ボルトを締める前に、ボルト穴にある木くずなどの異物をきれいに取り除いてください。
- ボルトで固定する部品は、仮止めをしてから、最後にしっかりと締め込んでください。
- 各部品はしっかりと固定してください。締め付け、かみ合わせが緩いと家具が破損して怪我をすることがあります。
- 開梱時、製品に使用されている塗料、接着剤等の臭いがすることがあります。定期的に換気をするなどして組み立てを行ってください。
- 分解や改造は危険ですのでおやめください。

使用上のご注意

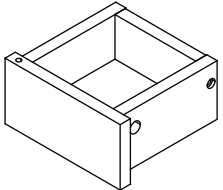
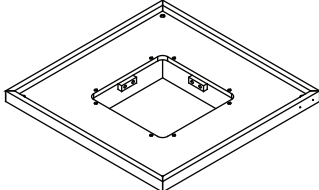
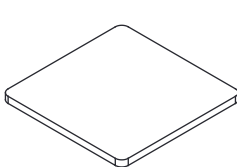
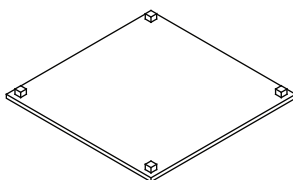
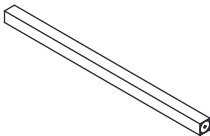
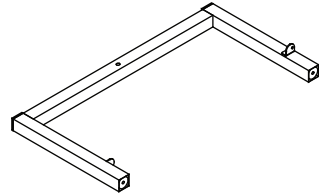
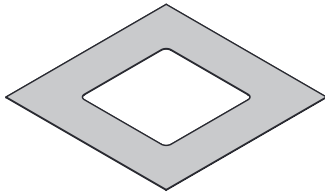
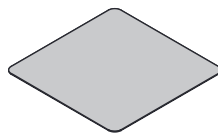
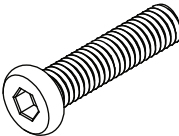
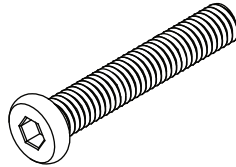
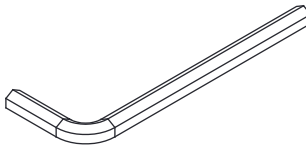
- 耐荷重以上の荷重をかけないでください。転倒や破損の恐れがあります。
- 本製品を上下逆に設置しないでください。
- 濡れたものを載せないでください。サビや破損の原因となることがあります。
- 加熱した鍋や湯沸かし器、アイロンなど、熱を持ったものを近づけないでください。熱で製品が変形する恐れがあります。
- 製品に登ったり、大きく揺らしたりしないでください。特に小さなお子様がいる場合はご注意ください。転倒や破損で怪我をする恐れがあります。
- 製品にものを載せた状態で移動させないでください。載せているものが落下し破損、または落下物により怪我をする恐れがあります。
- 天板を稼働させる際は手や指を挟まないように十分注意してください。
- 高温となる所、屋外や直射日光の当たる所、浴室や湿度の高い所、水が掛かる場所では使用しないでください。サビや劣化の原因となることがあります。
- 傾斜した床面には設置しないでください。転倒の恐れがあります。
- 製品にものを載せた状態でネジなどを緩めないでください。転倒の恐れがあります。
- 本製品のいずれかの部品にひび、破損などの異常が生じた場合はすぐに使用を中止してください。怪我をする恐れがあります。
- 使用により表面塗装に傷つく場合があることをご了承ください。

メンテナンス・廃棄方法

- 月に1回は、パーツに破損等がないか、ボルトに緩みがないか、製品を点検してください。
- 汚れを拭き取る際は、柔らかい布で乾拭きしてください。取れにくい汚れの場合は薄めた中性洗剤で拭き取り後、水拭きしてから乾拭きしてください。
- 本製品を廃棄の際は、各地方自治体の廃棄区分に従って廃棄してください。
- アルコール、ベンジン、磨き粉などは使用しないでください。

各部名称・パーツリスト

組み立てを始める前に、本製品のパーツについて不足がないか確認をしてください。
パーツに不足や損傷がある場合は、本説明書の末尾ページに記載の弊社お問い合わせフォームよりご連絡ください。
※初期不良対応期間は、お買い上げ日もしくは商品到着から7日間です。

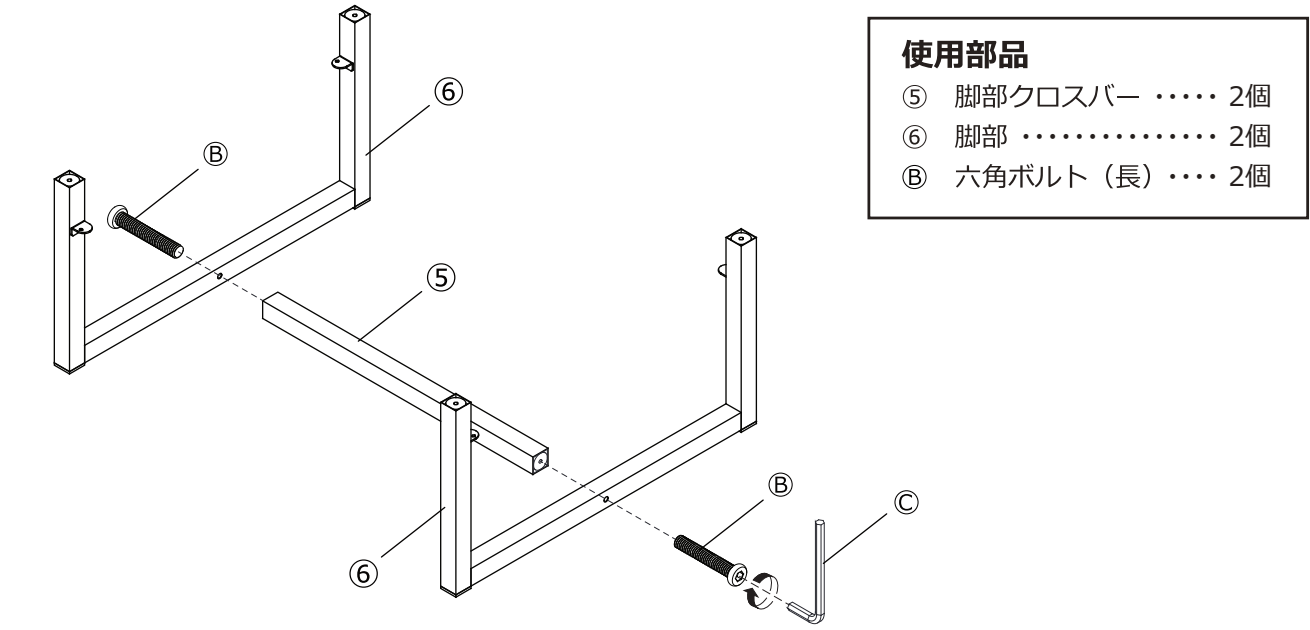
			
① 収納ポケット x 4	② 天板（下） x 1	③ 収納庫天板 x 1	④ 天板（上） x 1
			
⑤ 脚部クロスバー x 1	⑥ 脚部 x 2	⑦ 麻雀マット（大） x 1	⑧ 麻雀マット（小） x 1
			
Ⓐ 六角ボルト（短） x 4 (M6x30mm)	Ⓑ 六角ボルト（長） x 2 (M6x45mm)	Ⓒ 六角レンチ x 1	

品質表示

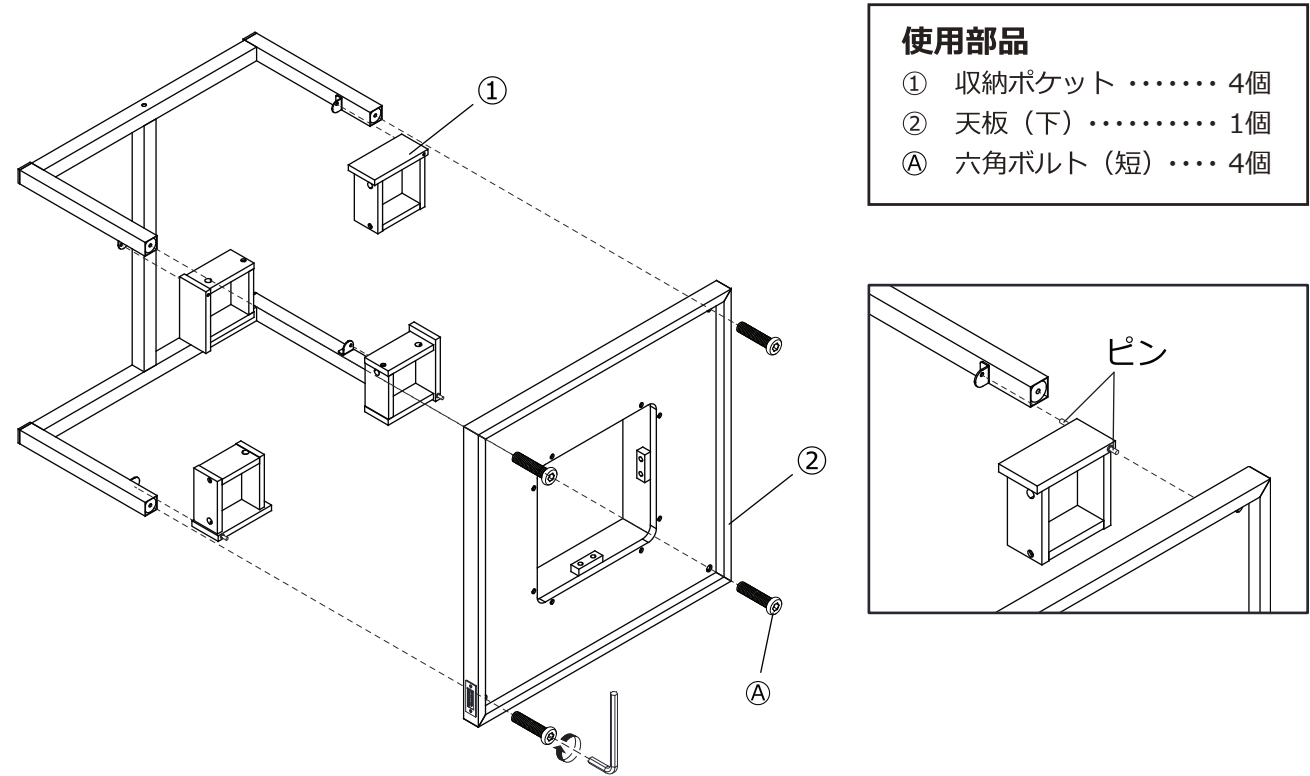
甲板の表面材	天板（上）： 合成樹脂化粧繊維板（塩化ビニル樹脂） 天板（下）： 合成樹脂化粧繊維板（塩化ビニル樹脂）
表面加工	エポキシ粉体塗装
生産国	中国

組み立て手順

- 1 脚部を組み立てる。**
2つの⑥脚部と⑤脚部クロスバーをⒷ六角ボルト（長）で固定します。
このとき脚部に備えられた収納ポケット用台座が内側を向くように組み立ててください。



- 2 収納ポケットと天板（下）を脚部に取り付ける。**
工程**1**で組み立てた脚部に①収納ポケット、②天板（下）を取り付けます。
①収納ポケットは脚部に備えられた台座と②天板（下）に施された穴に①収納庫ポケットのピンを合わせながら、②天板（下）を重ねます。
①収納ポケットの可動に問題がないことを確認できたら、Ⓐ六角ボルト（短）を用いて天板を固定します。

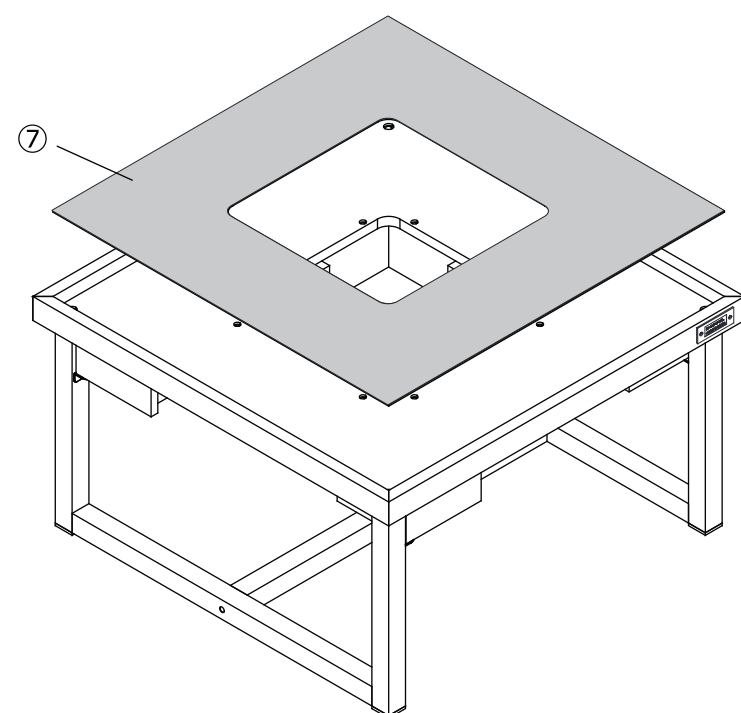


⚠ 注意

麻雀マットを貼り付けると天板と脚部を固定しているボルト穴が麻雀マットによって隠れるため、固定ができなくなります。麻雀マットの貼り付けを行う前に、ボルトがしっかり固定されているか、収納ポケットが問題なく可動するかを、再度確認を行ってください。

3 麻雀マット（大）を天板（下）に貼り付ける。

工程 2 で組み立てた天板（下）の天面に⑦麻雀マット（大）を貼り付けます。
※貼り付け方は次ページの「麻雀マットの貼り付け方」を参照してください。

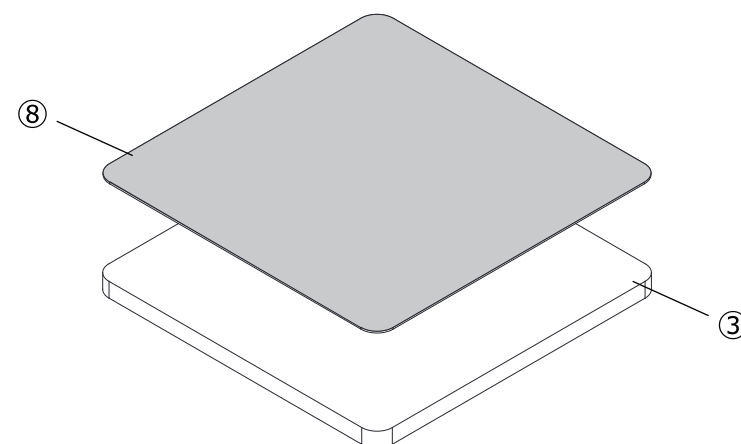


使用部品

⑦ 麻雀マット（大）…… 1個

4 麻雀マット（小）を収納庫天板に貼り付ける。

③収納庫天板に⑧麻雀マット（小）を貼り付けます。
※貼り付け方は次ページの「麻雀マットの貼り付け方」を参照してください。

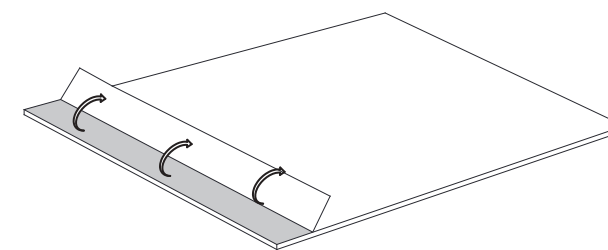


使用部品

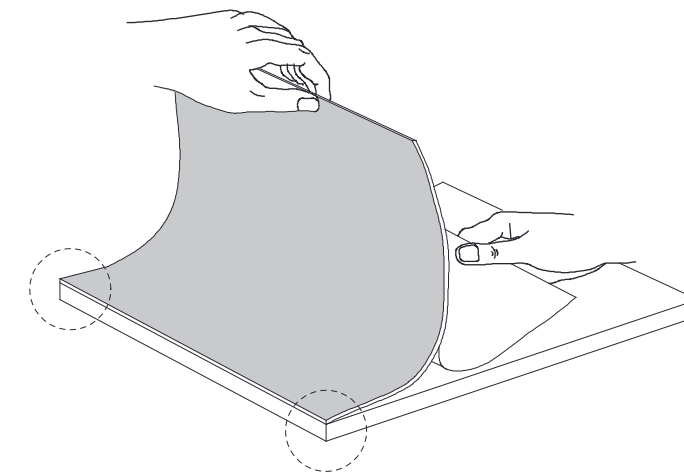
③ 収納庫天板 …………… 1個
⑧ 麻雀マット（小）…… 1個

麻雀マットの貼り付け方

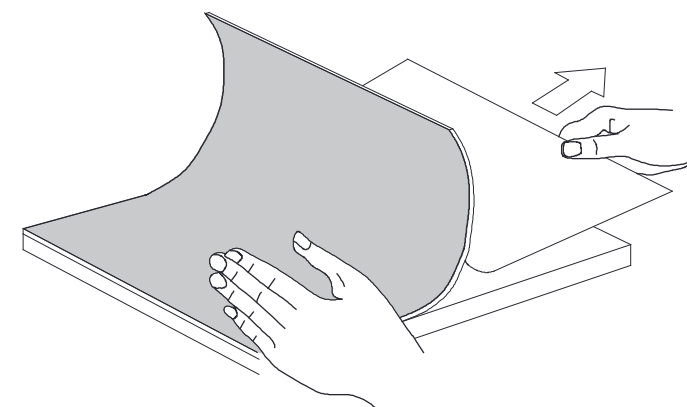
1 麻雀マット面を下側にしながら、マット裏面の剥離紙を手でつかめる程度に剥がし、折り込みます。



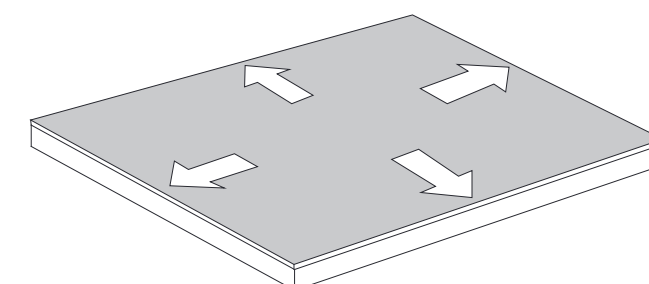
2 工程 1 で剥がした粘着面を貼り付けを行う部品の角に合わせます。角を揃えられたら、位置がずれないように貼り付けます。



3 貼り付けた側の麻雀マットを抑えながら、ゆっくりと剥離紙を剥がしていきます。

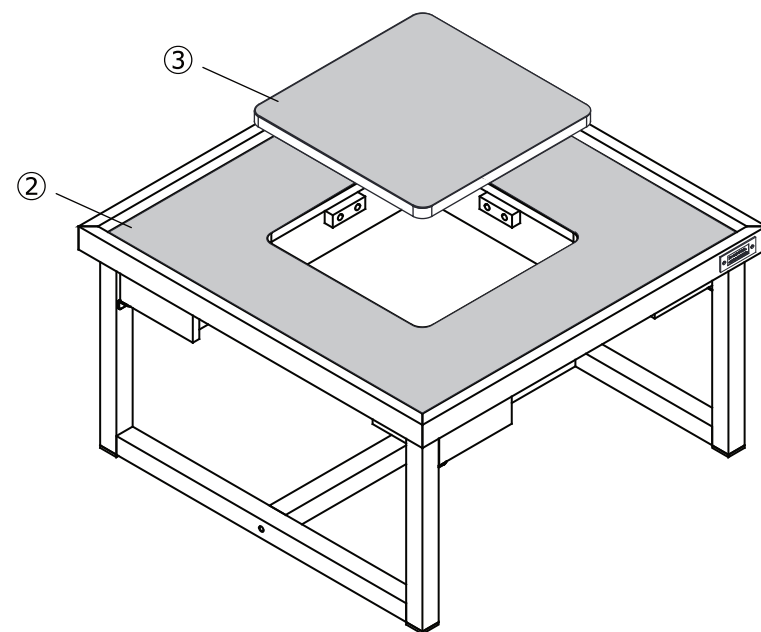


4 剥離紙を全て剥がし、粘着面を部品に貼り付けます。麻雀マットをこすりながらしっかりと貼り付けてください。



5 収納庫天板を取り付ける。

麻雀マットを貼り付けた③収納庫天板を②天板（下）の収納庫部分に取り付けます。

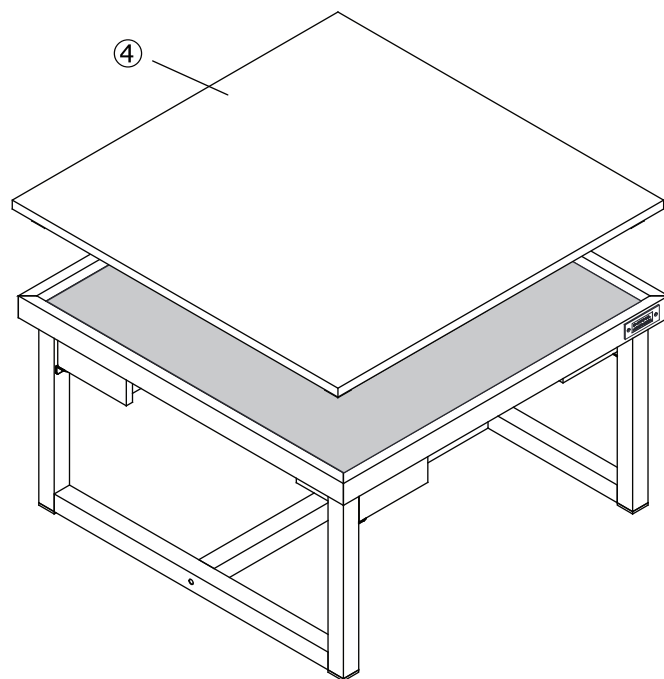


使用部品

③ 収納庫天板 …………… 1個

6 天板を取り付ける。

④天板（上）を②収納庫天板に合わせるようにして重ね、取り付けます。



使用部品

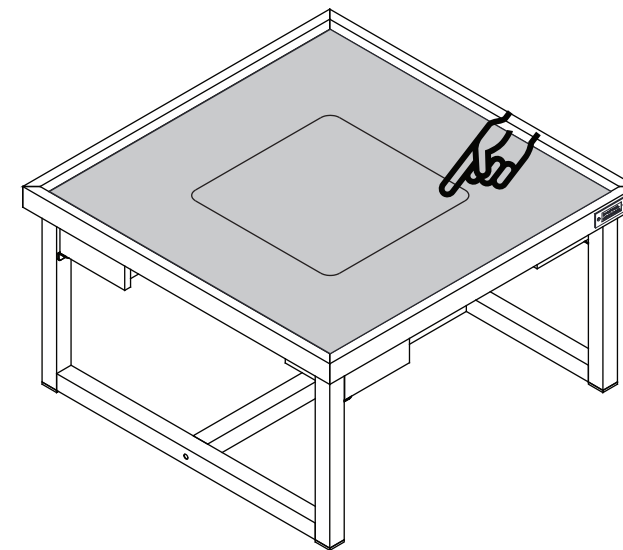
④ 天板（上） …………… 1個

以上で組み立ては完了です。

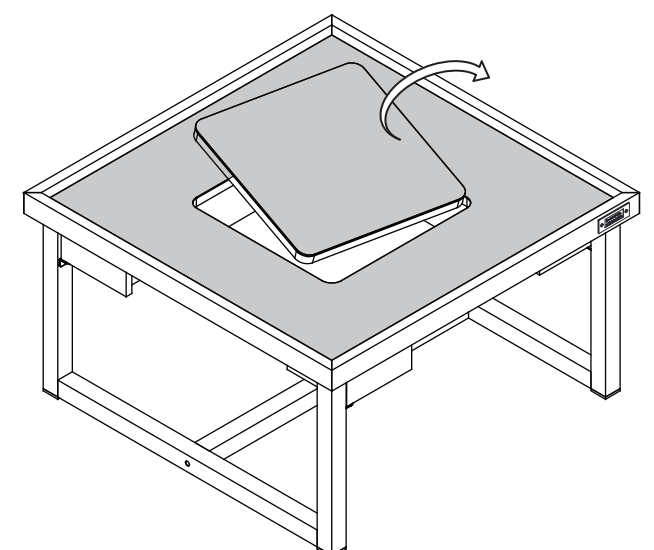
設置をする前に、各部に緩みやガタつきがないかを確認してください。

収納庫天板の開け方

1 収納庫天板のいずれかの角を押し込みます。



2 収納庫天板を浮かせることで、簡単に取り外すことができます。



麻雀マットのメンテナンス方法

本製品に使用されている麻雀マットはアクリル製です。長時間マットの上にものを置いたり、使用環境や経年使用によってマットの表面に加圧による凹みやスレ、傷が発生します。発生した凹みやスレ、傷はスチームアイロンや霧吹きを使用したアイロンがけによって復元することが可能です。

【メンテナンスに使用するもの】

- ・スチームアイロン
- ・霧吹き（ドライアイロンを使用する場合）
- ・あて布



メンテナンスにあたってのご注意

- 使用するアイロンの温度設定は「低(80～120℃)」に設定してください。「中」「高」など高温に設定すると麻雀マット表面が熱により溶ける場合があるのでおやめください。
- メンテナンスを行う際は、必ず麻雀マット表面にスチームがけ(あるいは霧吹きの使用)を行い、マット表面を湿らせてからアイロンがけを行ってください。マット表面が湿る前にアイロンがあたるとマット表面が熱により溶ける可能性があります。
- アイロンがけは麻雀マットのみに行ってください。天板に使用されている各部合板に直接熱や湿気が加わると、板の反りや表面シートの剥がれが発生する可能性があります。